

旧赤羽台東小学校

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
高齢者施設	
<p>○介護保険法における、<u>特別養護老人ホーム</u>の建設を望みます。</p> <p>○いわゆる「ふれあい館」的な社会教育施設で、昔ながらの「老人の家」ではなく、もっと画期的な<u>多機能的な社会教育施設</u>を望みます。</p> <p>まだ、デイサービスのお世話にならない方達が、毎日過ごしていける施設が理想です。</p> <p>老人に特記するばかりでなく、夜はこども食堂、子供の学習の場として活用することも宜しいかと考えます。</p> <p>○品川区では、学校を改修して高齢者福祉施設（例：杜松地域密着型多機能ホーム（<u>特養、ショートステイ、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、在宅介護支援センター</u>等）にしていることから、北区でも実現してほしいと切に願います。</p> <p>○赤羽台地区・滝野川5丁目地区は、荒川が氾濫した場合でも浸水の危険はほとんど無いとされています（北区ハザードマップより）。そこで、<u>老人のグループホーム・ショートステイ</u>に併せて、身体障害者向けのグループホーム・ショートステイ、更に保育園、放課後児童クラブ、などを併設した<u>多機能型複合型福祉施設</u>を建設し、そこに福祉避難所の機能をも持たせることを要望します。</p> <p>○近隣の小学校建て替えが終了したら<u>中高年や高齢者の健康増進のために開</u></p>	<p>【意見】<u>老人の施設</u>という意見があったが、高台にあるので、高台側の方はよいかもしれないが、それ以外の方の利便性がいいかということについて気になった。</p> <p>【意見】意見として、共通するのは<u>高齢者</u>が一番多い、住み分けをきちんとしないといけない。</p> <p>【意見】在宅介護支援センターは、介護保険法ができて地域包括支援センターに再編している。従来の在宅介護支援センターを作るのか、<u>地域包括支援センター</u>を増やすのか詰める必要がある。</p> <p>【意見】<u>特養や老健</u>は地域ごとに必要ということではないというのもある。桐ヶ丘団地で整備が進んでいて、創出用地もでると思うので、広い視点で考えられると思う。</p> <p>【まとめ】大学も近く高齢者も含めてさまざまな交流が生まれるような可能性を持っている土地だと思う。みなさんの意見をまとめると、子ども、教育、<u>高齢者</u>、防災、交流を利活用の方向性で考えたらどうか。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
<p><u>放できる施設</u>としても利用できるよう、地域の皆さんのために使わせていただけますようお願い申し上げます。</p> <p>○<u>高齢者</u>や子どもたちの居場所づくりという方向で、楽しく集まれる場所を作っていただきたいと思います。</p>	
障害者施設	
<p>○赤羽台地区・滝野川5丁目地区は、荒川が氾濫した場合でも浸水の危険はほとんど無いとされています（北区ハザードマップより）。そこで、老人のグループホーム・ショートステイに併せて、<u>身体障害者向けのグループホーム・ショートステイ</u>、更に保育園、放課後児童クラブ、などを併設した<u>多機能型複合型福祉施設</u>を建設し、そこに福祉避難所の機能をも持たせることを要望します。</p>	
病院の誘致	
<p>○北区には、入院施設のある大きな病院が少ないと思います。</p> <p>そこで、跡地に、その病院を誘致、建設したら如何でしょうか？</p> <p>立地として、駅に近いので、全北区民が通院し易いものとなるでしょう。</p> <p>そのため、跡地利活用計画のコンセプトの中に、健康の一言を盛り込んで、頂きたいと思います。</p>	
保育園	
<p>○すでにゼロ歳児は定員が足りていなく、赤羽駅近くに<u>保育園</u>がもっと欲しいです。</p> <p>○<u>保育園</u>、放課後児童クラブ、などを併設した多機能型複合型福祉施設</p> <p>○<u>保育園</u>として暫定活用している現在の使われ方はよく、地域に広い空間があるとよいので、現在のまま手を加えないでほしい。</p>	<p>【質問】公私連携型の<u>保育園</u>で暫定活用とあるが、もう少し具体的な説明を。</p> <p>【回答】現在桐ヶ丘にある区有地に当該法人が施設の建設を進めており、そこができるまでの間、できる限り早く待機児童解消に取り組みたいというのがあり、学校跡地を法人に貸して公私連携型の保育園として運営をしている。今年の10月くらいに桐ヶ丘の新しい施設へと移っていくというような状況である。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
<p>子どもの施設</p>	
<p>○赤羽西五丁目児童館閉館に伴い、<u>放課後の児童の安心して遊べる場</u>、乳幼児のお子さんがいらっしゃる方々が行きやすい<u>コミュニティ施設</u>なども含めて考えていただけましたら幸いです。</p> <p>○四谷にある<u>おもちゃ美術館</u>は子育て世帯には人気のあるスポットで、誘致すれば、ある程度の集客、収入も見込めるのでは。</p> <p>◎「代官山ティーンズ・クリエイティブ」の北区版として、<u>10代の小学校高学年から高校生を対象とした施設</u>を整備する。また、お米と炊飯器を置き、<u>子ども食堂の機能</u>を兼ねる。10代の子どもの居場所として、軽音楽、一眼レフなどの活動環境を整える。 旧赤羽台東小学校は近隣の中学校の接点付近にあり、駅からも近いので、立地上も良い。平日は地元密着で活動し、週末は広域的な施設としての活動を想定。</p> <p>○いわゆる「ふれあい館」的な社会教育施設で、昔ながらの「老人の家」ではなく、もっと画期的な<u>多機能的な社会教育施設</u>を望みます。 老人に特記するばかりでなく、夜は<u>こども食堂、子供の学習の場として活用</u>することも宜しいかと考えます。</p> <p>○保育園、<u>放課後児童クラブ</u>、などを併設した<u>多機能型複合型福祉施設</u></p> <p>○高齢者や<u>子どもたちの居場所づくり</u>という方向で、楽しく集まれる場所を作っていただきたいと思います。</p>	<p>【意見】崖地の上にある一方、駅から近いということで、駅から近いけど行きづらい中で、<u>子どもに関連する施設</u>なら、大きな影響はないかと思う。</p> <p>【意見】<u>児童相談所</u>については、王子6丁目にあるが、職員が足りていない。今後北区に移管されるということで、職員も北区の職員になる。その辺りの事情も考えていただきたい。</p> <p>【意見】駅からの距離や赤羽という鉄道結節点ということを見ると、北区として1つの拠点を設定する場合において重要な場所になる。整備位置未定の計画事業でいうと、<u>児童相談所の設置、（仮称）子どもプラザの整備、（仮称）教育総合センターの設置</u>などである。</p> <p>【意見】<u>児童相談所</u>の状況について、一時保護所も合わせてということになれば、従来より大きいものになる。<u>総合教育センターや子ども関連の総合的な拠点</u>を設定することはどうかという政策的な動きを考えるとそれも1つのやり方である。なお、地域のニーズを合わせて整備できるのであれば、そうしたニーズを排除するものではない。</p> <p>【意見】高齢者の施設は私有地を活用できるが、子どもの施設である<u>児童相談所、子どもプラザ</u>は、区有地などある程度まとまった土地でないと整備できない現状がある。また、教育長からも区長部局で場所を探してほしいという意見がでていること</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
	<p>を考えると、地域の意向を踏まえた形で、できれば区の大きな課題である子どもの総合的施設というのを頭に入れて考えていきたい。</p> <p>【意見】今の児童相談所と今後想定される児童相談所は、規模の大きさが違う中で、どうしても学校跡地以外、これだけの土地が無い。駅からの利便性を考え、区内全域の方が利用しやすいというのを考えると可能性は有ると思っている。</p> <p>【まとめ】子どもというキーワードがでてくる。子育てをするうえで、もしくは、子どもが健やかに育つ環境をつくるうえで重要である。みなさんの意見をまとめると、子ども、教育、高齢者、防災、交流を利活用の方向性で考えたらどうか。</p>
学校改築への利用	
<p>○旧赤羽台東小学校の敷地に、<u>現赤羽台西小学校の学校移転</u>を計画してください。</p> <p>○近年、赤羽台西小学校は、学区域を超えての入学希望も増加しているという現状がございます。</p> <p>資料 7-3 を見させていただきましたが、UR 都市機構の利活用検討中の場所の活用方法によっては、子どもが増加することも考えられ、教育施設の充実を検討していただきたいと思います。</p> <p>○子どもが増加した時の受け入れは八幡小学校を含め、可能か？また、赤羽台西小学校の建て替えのお話も少しあったように記憶しておりますが、その辺も含めて、利活用方法を検討していただけたらと思います。</p> <p>○例えば、<u>旧赤羽台東小学校を建て替えステーション</u>として使うのはいかが</p>	<p>【質問】<u>学校建替の代替地</u>という意見が多くあるが、教育委員会とどういう形で話が進んでいるのか。</p> <p>【回答】赤羽台西小学校は、S36年度に建設された校舎で、今後優先して改築計画を検討すべき学校である。学校改築改修計画を北区で作成しているが、中学校を優先とした教育環境の充実であるとか、建築年次の古い学校から総合的に判断して順次改築に取り組んでいくというのが計画の中で記載されている。赤羽台西小よりも先に検討をしていかなければいけない学校もある。赤羽台西小は具体的な改築計画がない。改築を具体化していくときは、そのときの児童生徒の動向であるとか、周辺状況を見て検討していく。改築をしていかなければいけない学校だが、具体的な改築計画はないという状況。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
<p>でしょうか。八幡小学校もじきに建て替えと聞いていますので、順に使えれば、子供達の負担も減るのでは？と考えます 将来の子供達に、より良い教育環境と負担のない未来をお考えいただければ幸いです。</p> <p>○旧赤羽台東小が<u>建て替えステーション</u>として仮校舎になれば、赤西の子どもたちの通学の負担はさほどないかと思われまし、いままで培ってきた地域のみなさんとのコミュニティも保ったままでいられます。 八幡小や桐郷小についても同様のことが考えられます。 当面は小学校建て替えに伴い、建て替えステーションのために旧赤羽台東小跡地を使わせていただきたいです。</p> <p>○「赤羽小学校」校舎改築に際して、<u>工事期間中の代替校舎</u>として、「旧赤羽台東小学校」校舎の存続を願います。</p> <p>◎近隣の小学校校舎建て替えの際に、<u>仮校舎として活用</u>する。例えば、赤羽台西小学校は今後数年の間に改築・改修計画に入ることとなる。また、旧赤羽台東小学校は近隣の小学校（赤羽台西・桐ヶ丘郷・八幡・赤羽小学校）から比較的近く、仮校舎として利用するには適当な場所である。</p> <p>◎小学校の老朽化に伴う<u>代替校として利用</u>する。</p> <p>◎旧赤羽台東小学校の（仮校舎以外としての）利活用を進めた場合、小学校を建替える際の<u>仮校舎</u>としての利用ができなくなることから、その際は、北区がUR都市機構に対して責任をもって代替地を確保するよう求める。</p> <p>◎赤羽台の地域の開発による人口増加を予測した観点から、旧赤羽台東小学</p>	<p>【意見】学校改築については、<u>仮移転先</u>等の検討をする中で、区と教育委員会が責任を持たなければいけない。一方で、まだ計画が無いのが現状である。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
<p>校跡地を売却または等価交換し、新校舎建て替えが予定されている現存の小学校の敷地規模を広げる。</p>	
文化・スポーツ	
<p>○<u>演劇、個展など発表の場</u>として貸し出し、赤羽のイメージを文化的な街へと発展させられるのでは。</p> <p>○<u>ココキタのような施設</u>が赤羽駅の比較的近くにあつたらいいなと思っていました。（スポーツ、音楽、工作、調理、幼児の利用）若い人とお年寄りのふれあいの場所ができればいい。</p> <p>◎赤羽西地区は<u>社会体育施設</u>は充実しているものの、利用には団体登録や2か月以上前の予約が必要で、気軽に使える施設がない。<u>子どもから高齢者まで気軽に運動できる場所</u>として活用する。</p>	
若者や学生との交流	
<p>○地元の学校（中学、高校、大学）の学生と地元の人との<u>交流の場</u>ができないか。学生のサークル発表、あるいは研究発表。地元との祭り企画、模擬店、（高齢化で祭りができなくなった町会が多くなったと聞きます）。などで、若者と地元の交流の場をつくる。</p> <p>○学校跡地利用の他、東洋大学ができたことなどから、<u>若者向け賃貸アパート</u>などはできないか。若者の北区定着を図っていくことで、区の若返りをする。</p>	<p>【意見】東洋大学ライフデザイン学部が進出することになっているが、<u>大学などと区あるいは住民が連携</u>することで、彼らの持っている知見を地域に活用していくことが大事なのかなと思う。</p> <p>【意見】<u>学生向けの賃貸住宅</u>というのも、大学と隣接しているので、北区の計画とリンクするのではないかなと思う。</p> <p>【意見】UR住宅もあり、これから若い人も増えるのではないかなと思う。</p> <p>【意見】区が<u>若者向けの賃貸アパート</u>を用意するというのは財政</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
	<p>的に厳しい。大学が地域にどう貢献するかがこれからは大事。東洋大学と連携して、大学の地域貢献として、北区のまちづくりのための知恵をいただくことはどうか。</p> <p>【意見】十分に子どもの数が増えたときでも、ここの学校以外のところで、きちんと小学校に通えるのかを慎重に検討すべき。場所が外れにあるので、他の場所で避難所が補えたり、周りの学校で子どもの数が補えるのであれば、<u>学生向けの住宅の誘致</u>を考えても良い。</p> <p>【まとめ】大学も近く高齢者も含めてさまざまな交流が生まれるような可能性を持っている土地だと思う。みなさんの意見をまとめると、子ども、教育、高齢者、防災、<u>交流</u>を利活用の方向性で考えたらどうか。</p>
防災	
<p>○赤羽駅からの近さや、東洋大学に隣接するというポテンシャルの高い場所であるため、<u>水害時の避難場所</u>を兼ねた広域的な集客施設とするには適した場所と考えられる。現状の中高層住宅を定める地区計画の見直しも検討して頂きたい。</p> <p>○多機能型複合型福祉施設を建設し、そこに<u>福祉避難所</u>の機能をも持たせることを要望します。</p> <p>○そして、<u>災害時の避難場所</u>として利用できるよう、地域の皆さんのために使わせていただけますようお願い申し上げます。</p> <p>○地震・洪水の<u>避難場所</u>にも耐震がかなりできていると思うし、荒川が氾濫したら高台に逃げるのが重要で、その点旧赤羽台東小は重要であると思</p>	<p>【意見】旧赤羽台東小学校周辺のUR、または都営住宅については新築ででき上がっていると、耐震化十分な建物になっているのではないかなと思っている。</p> <p>【意見】平常時と災害時のまちづくりを考えるべき。アクセス経路の整備については、高台の<u>避難経路</u>を作るだけでなく、都市部では<u>垂直避難</u>を考えるべきである。赤羽台周辺のオフィスビルや商業ビルを避難協力ビルとすることも考えられる。</p> <p>【まとめ】非常時の際には<u>防災の拠点</u>になるというような施設が良いと思う。みなさんの意見をまとめると、子ども、教育、高齢者、防災、交流を利活用の方向性で考えたらどうか。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
<p>ます。</p> <p>○当該地は<u>水害時の避難高台</u>として大変重要である。低地や谷側からの避難経路の確保、赤羽駅からのアクセス向上のためにも、崖線を直接登れる階段等の<u>アクセス経路を整備</u>してほしい。</p> <p>◎旧赤羽台東小学校の場合は、今まで保育園等で利用されていますので、1階の部分がほとんどバリアフリー施設であることから<u>避難所</u>として利用。</p> <p>◎当該区域は総合危険度が5段階中1と安全性が高いが、近くには洪水浸水想定区域が広がっているため、災害時における避難所としての活用や、災害時の<u>帰宅困難者向けの避難施設</u>として利用する。</p> <p>◎災害時における赤羽台団地の<u>避難所</u>としての機能を含め、災害拠点として活用する。</p>	
<p>バリアフリー</p>	
<p>○最寄り駅への垂直アクセスの悪さという問題は常に大きな不利として付きまとってくる。この垂直アクセス上の不利を克服する方法は、同跡地とJR赤羽駅北改札側西口前とを<u>ペDESTリアンデッキ</u>で繋ぐことより外ないと思われる。同西口前は矩形に開けているので、同ペDESTリアンデッキからエレベーター又はエスカレーターで昇降することに物理的困難は無いはずである。また、JR赤羽駅北側ビーンズ北端のビバホーム出入口横にエレベーターを設置することも可能であろう。同跡地を第三者に売却することを想定しているのだとしても、売却先に対しては同ペDESTリアンデッキの設置及び同跡地に建設するのは水害発生時の垂直避難施設の機能を兼ね備えた施設とすること</p>	<p>【意見】ペDESTリアンデッキの設置という意見は、売却、貸付にしても良い案だと思っている。</p> <p>【意見】学校改築、避難所、<u>バリアフリー</u>が課題としてあげられているが、バリアフリーについては、トンネル脇にエレベーターがつく。大きな課題は大坂口をどうするかだが、それを懸念してペDESTリアンデッキの意見が出ていると思う。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
<p>その他</p> <p>○UR都市機構の利活用によっては、今よりもっと明るくなると思いますが、防犯も含めてご検討いただけたらと思います。</p> <p>○保育園として暫定活用している現在の使われ方はよく、地域に広い空間があるとよいので、現在のまま手を加えないでほしい。</p> <p>○崖線は土砂災害警戒区域で防災上問題があると同時に、樹林が生い茂っており、貴重なグリーンベルトでもある。都市計画マスタープランで「憩いの拠点」に位置づけられている桐ヶ丘中央公園・赤羽自然観察公園・西が丘付近には緑が多く、当該地はこのエリアと崖線や赤羽緑道公園で結ばれ、潤いのネットワークを形成している。赤羽上ノ台遺跡とともに、緑の保全に努めるべきである。</p> <p>○赤羽駅からの近さや、東洋大学に隣接するというポテンシャルの高い場所であるため、水害時の避難場所を兼ねた広域的な集客施設とするには適した場所と考えられる。現状の中高層住宅を定める地区計画の見直しも検討して頂きたい。</p> <p>○両学校跡地ともに、具体的な計画策定はワークショップ等による基本設計段階から近隣住民が参加できる機会を担保すべきであり、跡地を利用する事業者に対する条件として付すべきである。都市計画等の法定手続きに入ってしまうと、意見聴取は実質「儀式」となってしまう、計画変更等は実質困難である。</p>	<p>【意見】赤羽は交通条件がいいところで広い土地だから、しばらくゆっくり見て処分を考えたら、非常に有効ではないか。</p> <p>【意見】意見交換会の中でも、売却も一つの案という話があったので、駅に近いし、高価な売却ができるのではないか。</p> <p>【意見】南側のURの敷地と一体的に活用する。売却も含めて活用して、それを地域の施設、必要とする施設に還元するような方策も、考えていく必要がある。</p> <p>【意見】土地の値段の変化ということに配慮して検討したほうがよい。</p> <p>【意見】空間としてはできるだけそのままにしておきたい。</p> <p>【意見】崖地について、土砂崩れの部分はレッドゾーンというようなことがあるので、その辺をよく検討して有効に活用していければいいんじゃないかなと思う。</p> <p>【質問】旧赤羽台東小学校の従前の計画については、もうでき上がっている部分があるから、それにはこだわらないという理解でよいか。</p> <p>【回答】従前の計画については、一定程度旧赤羽台中学校も含め、このエリアでは進捗が得られたというように考えているので、従前の計画にとらわれることなく、今の社会情勢、地域の課題、北区の課題を踏まえ、新たに利活用計画をつくっていかれたらと考えている。</p>

意見・提案（○は区民意見、◎は地域代表者意見）	検討委員の意見
	<p>【意見】地区計画との整合性をこれからどうやって図っていくかについても慎重に考えなくてはいけないと思う。</p> <p>【意見】駅からの距離という面でいうとかなり近い学校跡地であることから、例えば、区内で1カ所しかない施設をつくる時は駅に近いところと思うので、この地の利便性を十分慎重に判断して検討していく必要がある。</p> <p>【意見】区域全体で区の果たすべき役割を達成できるのであれば売却もあるのではと感じた。</p>